おいしさの理由は、長い歴史と確かな技術

千葉県は収穫量、栽培面積、産出額ともに全国1位である梨の産地ですが、その千葉県内で最初の栽培地が市川です。江戸時代中期に川上善六が美濃国(現在の岐阜県大垣市)から梨の枝を持ち帰って栽培したのが始まりと言われ、以来200年以上もの長い歴史があります。歴史と伝承に裏打ちされた経験と新たな技術、そして有機栽培や減農薬など各農家のこだわりによって作られ続ける地域ブランド「市川のなし」。香り豊かで甘くみずみずしい旬の味を、ぜひご賞味ください。

問☎711-1141農政課



第40回千葉なし味自慢コンテストで農林水産大臣賞　鈴木庸夫(つねお)さん

品質を上げるのは研究心と努力

今回受賞の鈴木さんは、江戸時代末期から続く梨農家。大学卒業後、会社勤めから29歳で就農し、以後は父親からの伝承に独学での工夫を加えた梨を作り上げてきました。こだわりは有機肥料による土づくり。

「土の中は見えないけれど、葉っぱや枝で梨の顔色が見える。それで根の張りや養分の吸収具合を判断していきます。」

みんなに味わってもらえるのがやりがい

梨は必要な世話が短期間に集中するため休息もままならないそうですが、その苦労を吹き飛ばすのは「食べてもらう喜び」。コンテストも、研究と努力を重ねた結果をお客さんに評価してもらう機会です。幸水で受賞した昨年に続き、今年は豊水でも受賞して連覇を狙いたいという鈴木さん。飽くなき品質の追求が、おいしい梨を今年も生んでいます。

おいしさの証明

「千葉なし味自慢コンテスト」市川の梨は受賞の常連



「千葉なし味自慢コンテスト」とは、県内の各産地から選りすぐりの梨を集めて千葉県の梨ナンバーワンを決めるコンテストです。昭和45年の開始以来、市川の生産者は歴代優秀な成績を修めています。平成27年度は出品総数110点の中で、最優秀賞である農林水産大臣賞を鈴木さんが受賞したほか、関東農政局長賞1点と奨励賞3点を市川の生産者が獲得しました。



世界が認める市川の味

平成25年からアラブ首長国連邦のドバイへ輸出が開始され、高品質な果実として注目を集めています。



市内の子どもたちも大好きな味





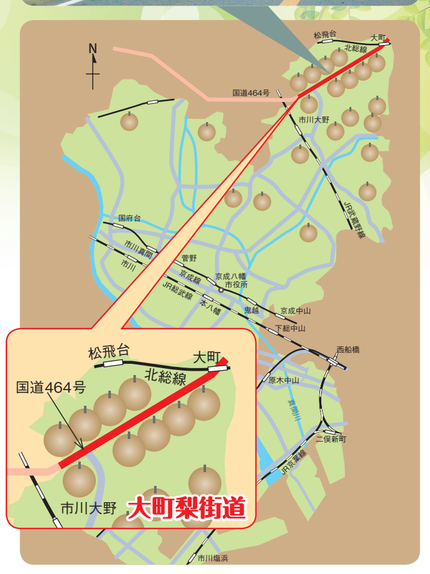
地産地消と食育の一環として、市内公立小中学校では、9・10月に市内産の梨を給食に取り入れています。

なんといっても味自慢「市川のなし」を食べよう

どこで買えるの

「市川のなし」は、市場出荷よりも直売される量が多いのが特徴です。直売所は北東部を中心に120カ所以上ありますが、特に国道464号沿い約2キロメートルに約50軒もの直売所が立ち並ぶ「大町梨街道」は、市内外からおいしい梨を求める人でこれから10月までにぎわいます。







「大町梨街道」の直売所1号店　松本大佑(だいすけ)さん

直売は互いに顔が見えるから

梨農家8代目の松本さんの直売所は、「大町梨街道」最初の直売所です。まだ国道にならない頃に、松本さんの先々代が先陣を切って個人選果場兼直売所を建てました。以来、松本さんは梨専業かつ市場出荷を一切しない直売のみ。

「直売の良さは直接感想が聞けること。お客さんからの評価を次の年に生かしています。」

直売は買い手側にも自分の好みの梨を選べるというメリットがあります。

「作り手にも個性があり、買う人もみんな好みが違う。ぜひ食べ比べてみてもらいたい。」

梨も生き物だから、自然に近い形で

松本さんのこだわりは、馬ふんを主にした有機肥料を使い、農薬の回数を減らすこと。手間暇をかけて木で完熟に近づけ、もぎたてを直売に出すそうです。

「苦心して育てた梨のおいしさを知ってもらい、旬の果物を食べる習慣をもってもらいたいです。」

こんな努力が地域ブランドを支えています

市の取り組み

・ビャクシン類の禁止

梨の病気「なし赤星病」を予防するため、病原菌を媒介する「ビャクシン類」の植栽や鉢植えを、条例で規制区域を設けて禁止しています。規制区域など詳しくは市公式Webサイトをご覧ください。

・農業ボランティア「いちかわ援農隊」

農業に関心のある市民のみなさんが、農繁期などに短期のお手伝いをしています。

・地域ブランドのPR事業

各種イベントの開催や、「市川のなし」を使ったグルメ商品の紹介などを行っています。

JAいちかわの取り組み

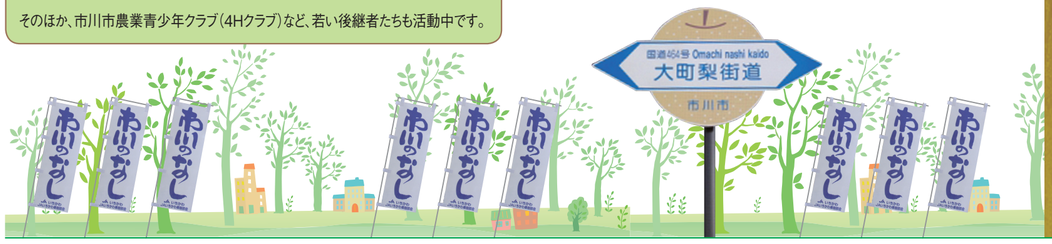
果樹部会を設置し、講習会や技術指導、資機材の販売などを行っています。

そのほか、市川市農業青少年クラブ(4Hクラブ)など、若い後継者たちも活動中です。

直売所に行こう

直売所の梨は贈答用の需要も多く、人気の高い直売所は予約だけで売り切れてしまうこともあります。特に8月上旬の「幸水」出始めは品薄ですが、8月下旬から10月まで「豊水」「あきづき」「新高」と品種を替えて旬が続くので長く楽しめます。詳しくは市川市農産物等普及協議会が発行する「農産物直売所マップ」(農政課および㊡広報広聴課にて配布)、もしくはJAいちかわのWebサイトなどで確認してからお出かけください。





「市川のなし」PRイベントを開催します

いちかわ農産物フェア in TOKYO Solamachi

日8月27日(土)午前11時～午後2時
場東京ソラマチ(東京都墨田区押上1-1-2)ソラマチひろば
内梨の試食と無料配布など


◀前回実施時「市川のなし」は行列ができるほど好評でした